

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛先) 京都府知事	R7年7月18日
住所（法人にあつては、主たる事務所の所在地）	氏名（法人にあつては、名称及び代表者名）
大阪市北区芝田2丁目3番19号	鉄道リネンサービス株式会社 代表 取締役 大野 好男 電話番号：06-6373-1616

環境マネジメントシステムの名称	鉄道リネンサービス株式会社EMS(独自のシステム)
適用範囲	鉄道リネンサービス株式会社 向日町工場
導入年月日	2015年 7月 31日
認証番号	
基本方針	省エネ法に基づき、工場等、輸送、建築物及び機械器具等に付いてのエネルギーの使用の合理化に関する所要の措置、電気の需要の平準化に関する所要の措置その他エネルギーの使用の合理化等を総合的に進めるために必要な措置を講ずる。
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	工場全体として、エネルギー消費原単位又は電気需要平準化評価原単位を中長期的にみて、年平均2%以上低減の努力。
目標を達成するための取組の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・室内温度の適正化 ・スチームトラップ年2回の点検及び不良個所の改善 ・ロール保温カバー取り付け工事 ・蒸気バルブ更新工事、保温工事 ・2022年度タオル場乾燥機10機更新
目標を達成するための取組の進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> ・室内温度の適正化 ・スチームトラップ年2回の点検及び不良個所の改善 一回実施 ・コージェネライトの定期点検実施 一回実施 ・コンプレッサー定期点検 一回実施 ・貫流ボイラ定期点検実施 二回実施 ・2022年度タオル場乾燥機10機更新済み
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	・2024年度は急速にインバウンドが回復し、昨年度以上に生産数量は増加。工場の生産部従業員が一時的に不足する際には、タイミー等の人員を活用することで、生産性を維持し、原単位を下げる努力を継続。
事業活動に係る法令の遵守の状況	・関係法令は遵守しており、当局からの指導もなかった。
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	・現行の目標及び取り組み内容により一定の成果が見られていることから、継続してシステムを運用する。

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムの内容について第三者の認証を受けている場合のみ記入してください。